

さかい輪

かわら版

第26号

坂井輪中学校区まちづくり協議会だより

秋のあいさつ運動を実施しました！（子ども部）

子ども部では、6月に引き続き10月を「地域のあいさつ月間」と位置づけ、平成30年10月15日（月）から19日（金）までの間、秋の地域と学校連携あいさつ運動を実施しました。

坂井輪中学校区の3校（坂井輪中学校・新通小学校・坂井東小学校）とも連携し、子どもたちと一緒に気持ち良い「あいさつの輪」を広げることができました。

地域の大人も子どもも、積極的にあいさつを交わすことをきっかけとして、人と人のつながりを大切に、より一層活気にあふれた安心・安全のまちづくりを築いていけたらいいなと思います。



平成30年度 さかい輪健康づくり教室開催（文化・スポーツ部）



文化・スポーツ部では平成30年度の健康づくり教室を6月、8月、9月、11月、12月、2月の6回開催を予定しています。会場はいずれも西区役所健康センター棟3階で、講師は西区役所健康福祉課健康増進係様とダッシュスイミングクラブ新潟様からご指導をいただいております。

既に12月までの5回は開催済みで、平成30年11月5日（月）に行われた教室では、西区役所様から体組成測定や栄養バランスの良い食事や家庭でできる運動についての指導を、ダッシュ様から初心者向けの筋肉トレーニング、ストレッチ、レイン一体操など家庭で誰もがができる運動についてご指導いただきました。

参加者の年齢は主に60歳代から80歳代です。多くの皆様からの参加をお待ちしております。

防災事業特集

まち協では、各種防災事業に取り組んでいます。今秋に実施された3事業を紹介します。

被災地視察研修（連合自治部）

平成30年9月7日（金）、8日（土）の2日間に渡り自治会長役員等研修会として東日本大震災被災地の視察を行いました。

1日目は宮城県名取市閑上地区を、2日目は宮城県石巻市大川小学校跡と同県女川町女川地区を訪れ、それぞれ現地の語り部の皆様から震災時の様子を伺いました。

震災を体験した語り部の皆様から直接お話を聞き、改めて命の大切さ、重さを実感したとても有意義な研修会となりました。



坂井輪レスキュージュニアチーム養成講座（防火防災部）

平成30年10月11日（木）、12日（金）の2日間、坂井輪中学校の1年生を対象に「坂井輪レスキュージュニアチーム養成講座」を開催しました。

この養成講座は中学生に防災に対する意識を高めてもらうとともに、災害時に応急対応ができるようになることを目的に実施しているもので、新潟市西消防署の皆様を講師に迎え、心肺蘇生、AED使用訓練、初期消火訓練などを行いました。

災害はいつ来るかわかりません。その時に備えとても役に立つ研修となったのではないのでしょうか。



防災訓練（防火防災部）

平成30年10月21日（日）に坂井輪中学校、新通小学校、坂井東小学校の3会場で防災訓練を行いました。

新潟市西消防署、日本赤十字社新潟県支部、新潟市防災士の会の皆様の協力のもと3会場で避難所運営の訓練を行うとともに、メイン会場となった坂井輪中学校ではエコノミークラス症候群を予防する体操の実技指導が日本赤十字社新潟県支部から行われ、有事に備え実りある訓練となりました。



坂井輪中学校会場

まち協では寒さに負けずこの冬にもいくつかの行事を予定しています。多くの皆様からまち協の事業を知ってもらべく、今後もこの「かわら版」を通じて情報発信していきたいと思ひます。（広報部長 高橋）